

ごうどひとめぐり

持続可能な農業の実現へ 清流GAP取得第一号!

下宮青果部会協議会 ごうど下宮GAP組織

食材を選ぶ時は、味や栄養だけでなく、安全性にも気をつけたいもの。下宮地区の農家有志が組織する「下宮青果部会協議会 ごうど下宮GAP組織」は、皆さんに安心して食べてもらえる野菜づくりに積極的に取り組んでいます。

“GAP(ギャップ)”は日本語では「農業生産工程管理」と表現されます。農業者が環境・食品・労働の安全に配慮した取り組みを行うことを指し、第三者の機関が取り組み状況を評価する仕組みは「GAP認証」と呼ばれます。認証を受けることで、その機関が定めた基準を満たした農場であることを示すことができます。



▲清流GAPのロゴが入った水菜のパッケージ



▲ごうど下宮GAP組織のみなさん

下宮GAP組織は、認証の取得促進を目的として設立されました。勉強会を開催しノウハウを共有するなど、認証を受ける前段階として農家が取り組みやすい環境を整え、積極的な認証取得に取り組んできました。

代表の北村毅さんは「GAPの取り組みにより、下宮地区の豊かな土壌と水を維持する『持続可能な農業』を実践していきたい」と話します。肥料の適正な使用や定期的な水質検査により、環境への配慮を行っています。

今年5月には、小松菜と水菜の2品目で、県の新たな評価制度「ぎふ清流GAP」の第一号の認証を受けました。県が定めた一定水準を満たすことを示すロゴマークがついた水菜は、9月末から一部店舗で販売されています。

北村さんは「消費者に積極的にGAP認証された食品を選んでもらえれば、農業者の意識も高まる。結果として持続可能な農業に繋がれば嬉しい」と今後の展望を話されました。

戸籍の窓

8月1日～8月31日までの受付分(届出順・敬称略)
希望者のみ掲載しています。



お誕生おめでとうございます

区名	お子さんのお名前(ふりがな)	親さんのお名前
北一色	竹中 絵奈 (えな)	・ 慎, 結 女
柳瀬	水谷 由虎 (よしとら)	・ 幹 博, 優 理
川西	馬淵 梨愛 (りあ)	・ 友 暉, 愛 理
川西	栗田 董伶 (すみれ)	・ 裕 規, 百合香
幸町	小寺 樹季 (いつき)	・ 英 貴, 友 梨
栄町	相川 湧皇 (ゆの)	・ 廉, 泉 妃
新和	西垣 和奏 (わかな)	・ 悟, 朱 香
宮町	高田 心々音 (ここね)	・ 誠 司, 容 未
栄町	今津 杜環 (とわ)	・ 直 樹, 実 希

人のうどき

令和3年9月1日現在

人 口	18,782 人(- 2)
男	9,187 人(+ 3)
女	9,595 人(- 5)
世帯数	7,098 世帯(- 1)

※()内は前月との比較



心からお悔やみ申し上げます

下宮	大瀧 郁郎 (73歳)
下宮	所 忠利 (89歳)
幸町	川瀬 好枝 (87歳)
南方	福岡 綾美 (80歳)
加納	遠藤 照子 (94歳)
齊田	戸川 恒雄 (86歳)
南方	清水 つや子 (87歳)
瀬古	傍嶋 須和子 (93歳)



ご結婚
おめでとうございます

下宮 栗田 隼輔 ♥ 高崎 眞里愛

